

## 令和元年度習志野市総合防災訓練の結果

### 1. 目的

市民、市役所、関係機関が連携し、「自助」、「共助」の強化を目的として実施する。その際、各会場の地区の特性を踏まえ、市民の要望を取り入れた時間配分及び個別課目訓練を実施し、より多くの市民の方に充実感をもって参加いただける訓練とする。

### 2. 実施日時

令和元年9月8日(日) 午前9時～午後0時30分頃

### 3. 訓練会場及び内容

- ・市内全域での一斉シェイクアウト、火災予防措置及び安否確認
- ・市内26箇所の小・中・高等学校等を会場とした避難所開設・運営訓練
- ・各会場で、市、関係機関が協力した個別課目訓練  
(例: 消火訓練、応急手当訓練、給水訓練、トイレ組立訓練等)

### 4. 訓練参加者数

市民 2,555 名 (職員・関係機関を含め 3,084 名)

### 5. 訓練成果及び課題

#### (1) 成 果

- ・訓練全般を通じ市民要望を取り入れ、新たな個別課目訓練を実施し、参加者から高い評価を得た。(アンケート結果によると、参加者の約8割がためになった、約9割が防災を知る良い機会となったと回答)
- ・配備職員の参画意識が向上、課題等の積極的意見が多く出された。

#### (2) 課 題

- ・当日は気温が高く、訓練中の暑さ対策が課題となった。
- ・参加者の多数が高齢であるため、若年層など幅広い年代の方の参加が求められる。